

質 疑 応 答 書

調達サービス（件名）：水施建施 第 30-51 号 新浄水場整備に係る浄水処理方法検討業務委託

質 問 事 項		整理番号	1	8	3	2	2	7
質 問 事 項		回 答						
1	特記仕様書 P. 4(3)1 原水水質の評価及び将来予測で「定性的評価や統計的手法等」とありますが、原水水質予測では「ダムに対するリン負荷に基づく予測」、「水質トレンドによる予測」等々の方法があります。想定されている手法があるでしょうか。	特にこちらで予測手法は決めておりません。						
2	上記に関連して、流域フレーム検討は含まれるでしょうか。（流域フレームを把握しても流出率などで補正をかけるため、水質でも同じ結果が予想されます）	流域フレーム検討は含まれておりません。原水水質の評価及び将来予測については水質データからの検討を想定しています。						
3	特記仕様書 P. 5(4) 浄水処理方法案の確認・比較検討で「追加案」とありますが、促進酸化処理、高度膜処理等々も含めて、どのようなレベルで想定されているでしょうか。	浄水処理方法（案）は Case. 1 から Case. 3 まで提示されておりますが、今回業務の中で設定する目標浄水水質等を勘案し、必要がある場合には上記浄水処理方法（案）へプロセスの追加・変更の提案いただくことを想定しています。						
4	特記仕様書 P. 5(5) 実験計画の検討でミニプラントとあります。ミニプラントですと、100 m ³ /日以下と考えられますが、水量規模ほどの程度を想定されているでしょうか？	当局としても同規模程度を想定していますが、本業務の中で敷地条件等も考慮し適切な規模を設定することとしています。なお、特記仕様書 P. 6 3) オ 実験プラント設備の概略設計で示すとおり、メーカーが保有するユニットの使用も想定しております。						
5	特記仕様書 P. 5(5) 実験計画の検討で対象とする膜について ・ケーシング膜と浸漬膜の材質については、無機系 or 有機系 のどちらを想定していますでしょうか。	現段階で材質について想定しているものはありません。 特に実験検証によるデータの補完が必要と思われるものについて実験を行うことを想定しており、全てを網羅したものとは考えておりません。特記仕様書 P. 6 2) 実験処理フロー案の選定で示すとおり、条件を整理したうえで、実験で採用する処理フロー案について 2～3 案を選定することとしています。						
6	特記仕様書 P. 5(5) 実験計画の検討で対象とする膜について ・有機膜の場合、いろいろな材質がありますが、どの材質を想定しているでしょうか。							
7	・実験計画・実験等の全ての業務内容において、前記 No. 5. No. 6 の事項を全て網羅した業務なんでしょうか。（無機 or 有機、各材質を考慮すると相当なパターンとなります）							

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積に必要な事項に限る。）にのみ提出して下さい。会社名を記入する必要はありません。